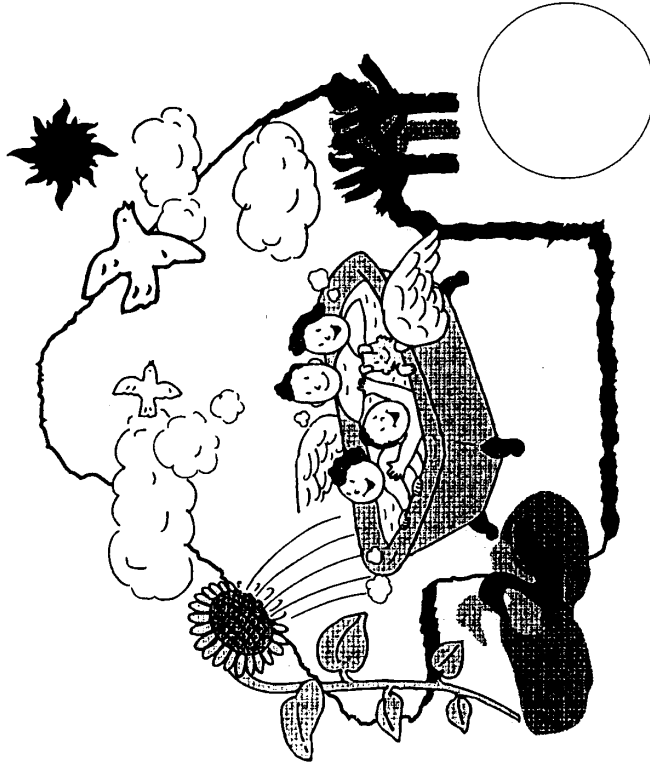


ヒート交換器ユニット 取扱説明書

保証書付

品名	機器コード	型式名
XDH-5805APS-W	10-033-99-06781	HNH-33KD
XDH-4205APS-W	10-033-99-06782	HNH-24KD



TOKYO GAS

TOKYO GAS

このたびはヒート交換器ユニットをお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。この取扱説明書の20ページが保証書になっています。内容をよくご確認ください。この取扱説明書は、いつでもご購入になれる身近なところへ大切に保管してください。取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、品名・製造年月をお知らせください。

販売店名

08Y016

取扱説明書

XDH-5805APS-W
XDH-4205APS-W

100339906781
100339906782

13 01 01

操作ダイジェスト

お湯を使う P.7参照



お風呂のシャワーや台所・洗面所のお湯の温度をお好みにお調子して使用できます。

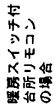
ご使用の目安

37	38	39	41	42	43	44	45	46	50	55	60
精洗剤	シャワー	洗面など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など	給湯など

(単位、°C)

■：工場出荷時

暖房運転する P.9参照



遠赤外線に運転スイッチがある場合は運転スイッチを「入」にしてください。

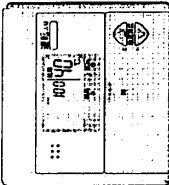


この機器を使用するにはリモコンが必要です。

この取扱説明書は音声ガイド付リモコンの
台所リモコン XKR-05H-SV
XKR-05H-DSV
XKR-05H-BSV
について説明しています。

音声ガイド付リモコン〔別売品〕

- XKR-05H-SV
(暖房スイッチなし)
- XKR-05H-DSV
(暖房スイッチ付)
- XKR-05H-BSV
(浴室暖房スイッチ付)



お使いいただく前に		はじめて使うときは		使い方		長くお使いいただくために	
ページ							
	安全に正しくお使いいただくために						
1	この取扱説明書の表示について						
1	機器本体の表示について						
1	必ずお守りください						
4	各部の名称とはたらき						
		ご利用前の準備	6				
		機器の準備	6				
		現在時刻を合わせる	6				
				お湯を使うには	7		
				チャイムや音声ガイドの音量を調節する	8		
				暖房運転するには	9		
				放熱器の運転/停止	9		
				暖房スイッチ付台所リモコン(DKR-05H-DSV)での運転/停止	9		
				浴室暖房について	10		
				浴室暖房スイッチ付台所リモコン(DKR-05H-BSV)での運転/停止	10		
				暖房静音について	11		
				暖房静音の設定/解除	11		
						冬期の凍結予防をするには	12
						点検のポイント・お手入れのしかた	13
						故障かな?と思ったら	14
						アフターサービスについて	17
						仕様一覧	18
						保証書	20

安全に正しくお使いいただくために

■この取扱説明書の表示について
この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただけたり万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性があります。または火災の発生が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が軽傷を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示については次のような意味があります。
- 一時的な禁止
- 恒久的な禁止
- 分解禁止
- 必ず行う
- アースを接続せよ

お願い ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

(→P. XX 参照) 参照ページを示しています。

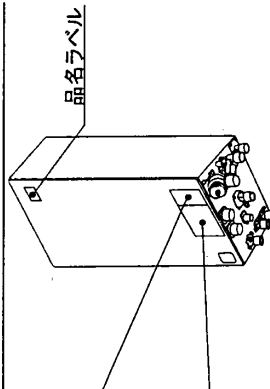
■機器本体の表示について

銘板

- 品名・型式名・製造年月・製造事業者等を表示しています。

使用上の注意

- 使用上の注意について表示しています。



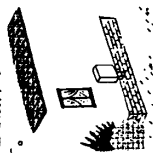
必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この内容は必ずお読みください。

警告

屋外設置の禁止

- この機器は屋内設置形ですので屋外に設置しない。雨水の浸入などで故障の原因となります。



禁止

- 機器本体に無理な力を加えない
- 機器本体や接続部などに乗らない。
- 機器の変形による故障のおそれがあります。

機器の設置 (および付帯工事)

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店または、真香りの真香ガスへ依頼し、安全な位置に正しく設置する。設置工事に不備がある事故の原因となります。

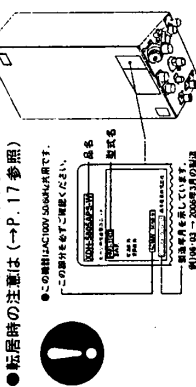
警告

異常時の処置について

- 使用中に異常音を感じた場合は、使用を中止して「故障かな」と思った(P. 14~16参照)に従って処置をする。上記の処置しても直らない場合、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへ連絡する。
- 地震・火災などの緊急時の場合は、迅速に使用中を中止する。

機器の銘板を確認

- 機器の銘板に表示している電源(電圧・周波数)で機器を使用してください。電源が一致しないと機器が故障する場合があります。
- 銘板の注釈は(→P. 17 参照)



分解禁止

- お客様ご自身では絶対に分解したり修理・改造を行わない。異常作動して事故の原因となります。

お子様には十分な注意を

- 浴槽にお湯張りしているときに、お子様を浴室で遊ばせない。思わぬ事故につながる可能性があります。

注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、暖房以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる可能性があります。
- 車両・船舶への搭載はしない。振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。

お願い

断水のとき

- 断水のときは、給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切ってください。
- 断水が復旧した後、使い始めのお湯は軟用や調理用などに使用しないでください。軟用や調理用に適さない水が、給水配管内にとどまることがあります。

お使いいただく前に

火災予防のために必ず守ること

- 機器の周辺ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火性危険物を使用しない。引火して火災を起すおそれがあります。
- 機器の周辺や上にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置かない。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。



禁止

給湯・シャワー使用時、入浴時の注意

- ①シャワーなどお湯を使う場合は最初に熱いお湯が出るので注意する。手のひらで温度を確認してから湯温が安定してからお使いください。
- ②給湯使用時は出湯管(蛇口)が熱くなるので、やけどに注意する。
- ③お湯を止めた後に再度使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器が故障した場合には、一瞬熱いお湯が出るので注意する。手のひらで温度を確認してからお使いください。
- ④シャワー・給湯使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。突然、熱湯や冷水が出て思わぬ事故につながる可能性があります。



手で温度を確かめる

電気事故防止

- 濡れた手でプレーカーをさわらない。
- 感電のおそれがあります。
- この機器は接地工事(アース)が必要。アースを接続せよ。なので、アースが付けられているか確認する。



飲用にお使いのときは

- 機器内に長時間たまった水(水垢)は朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまでは、飲まないで雑用水としてお使いください。

必ずお守りください

お願い

- 市販の補助用具について
- 事故防止のため、この機器の純正品以外には使用しないでください。
 - 水圧の低い地域では泡洗水栓を使用しないでください。
 - やけど対策上、サーモスタット付混合水栓の使用をお勧めします。
 - 混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

リモコンの扱いについて

- 右所リモコンは水垢がけ、炊飯器、電卓やボタなどの蒸気等を当てないでください。故障の原因となります。
- リモコンはお子様がいらずにしないよう注意してください。



禁止

日常の点検・お手入れ

- 安全にお使いいただくために、点検・お手入れは月1回程度必ず行ってください。(→P.13参照)
- 故障または損傷したと思われるときは使用しないでください。このときご来店して修理せず、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。
- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分(湯アカ)により青く着色することがあります。日々、浴槽や洗面台のお手入れをするとともに、万一着色等で拭き取ってください。
- オートヒーロー配管の先からスチームに排出されるか点検してください。ゴミ等によって閉鎖されている場合は掃除を行ってください。

長期間使用しないとき

- 万一の熱湯漏れを防止するため熱湯元栓を閉めておいてください。

お願い 設置する場所や状況について

設置場所について

- 足障や老眼、ハンコ、脚立を使わなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。
- メンテナンスをお断りすることがあります。
- 扉などを増設する場合は、機器の点検・修理のための空間を確保する。(機器の点検修理のための空間については、販売店もしくは東京ガスにお問い合わせください)

- ブレーカーを「切」にしない
- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行わずに外はブレーカーを「切」にしないでください。

凍結についての注意

- 凍結のおそれがあるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

凍結したとき

- 凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- 機器や配管が損傷した場合、高額の修理費がかかります。(有料)
- 再使用する際は、すべての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れがないことを確認してください。

停電時またはブレーカーを「切」にしたとき

- この機器は、停電時やブレーカーを「切」にしたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉じてください。
- 停電またはブレーカーを「切」にした状態が30分以上続いた場合は、リモコンの再設定(給湯温度・現在時刻等)を行い、表示を確認後ご使用ください。



給湯栓を閉じる

通水使用の禁止

- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により機器の寿命を短くします。(冬期の凍結予防を除く)

この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使用は行われずと機器の寿命を著しく短めます。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

地下水や温泉水、井戸水の注意

- この機器は上水道用です。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着したり、配管に穴が開くなど耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。この場合、保証期間内でも有料修理となります。

取扱説明書

XDH-5805APS-W
XDH-4205APS-W

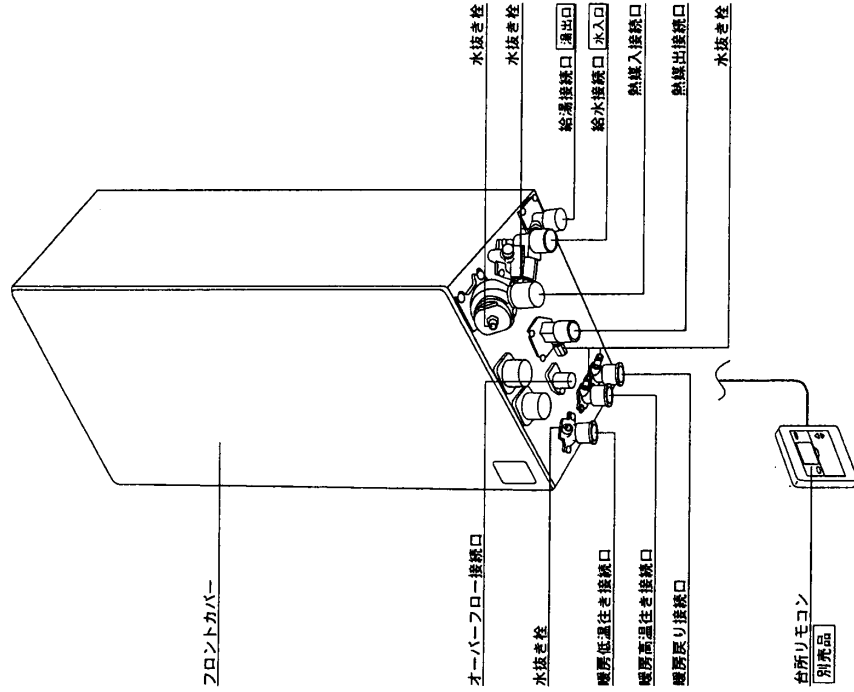
100339906781
100339906782

13 04 01

各部の名称とはたらき

■ 機器本体

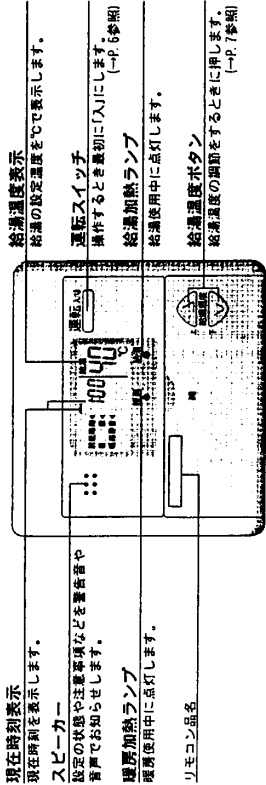
お使いいただく前に



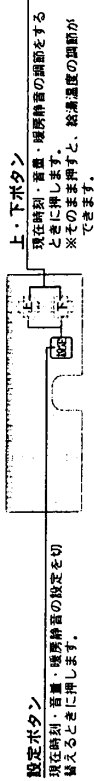
各部の名称とはたらき

■台所リモコン XKR-05H-SV (別売品: 暖房スイッチなし)

台所に設置して使用します。給湯運転中の運転音が気になるときは、暖房静音にすることができます。給湯温度の設定ができます。また、暖房静音は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

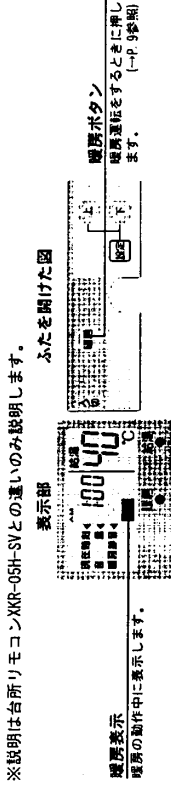


台所リモコンのふたを開けると、以下のようなスイッチがあります。



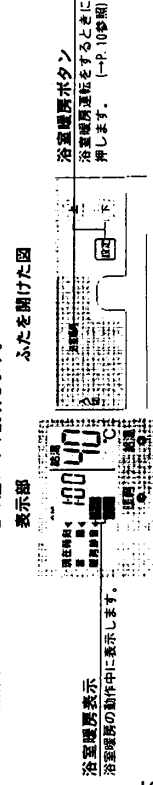
■台所リモコン XKR-05H-DSV (別売品: 暖房スイッチ付)

暖房スイッチ付台所リモコンです。給湯温度の設定や暖房運転の「入/切」の操作ができます。また、暖房運転中の運転音が気になるときは、暖房静音にすることもできます。※説明は台所リモコンXKR-05H-SVとの違いのみ説明します。



■台所リモコン XKR-05H-BSV (別売品: 浴室暖房スイッチ付)

浴室暖房スイッチ付台所リモコンです。給湯温度の設定や浴室暖房乾燥機の「入/切」の操作ができます。また、暖房運転中の運転音が気になるときは、暖房静音にすることもできます。※説明は台所リモコンXKR-05H-SVとの違いのみ説明します。



ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず機器の準備をします。以下のような手順で準備ができたから、リモコンのスイッチを入れてください。

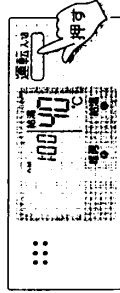
■機器の準備

- 1 暖房元栓を全開にします。
- 2 給水元栓を全開にします。
機器の下側にあります。
- 3 熱媒元栓を全開にします。
やけどに注意
配管は高温になっていますのでさわらないでください。
- 4 分電盤のスイッチ(ブレーカー)を「入」にします。
どのスイッチがこの機器に接続されているか、事前に確認してください。
- 5 台所リモコンの運転スイッチを押しします。
※電源投入後、リモコンが表示するまで多少時間がかりります。



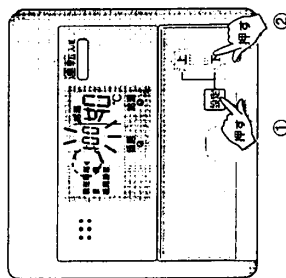
■現在時刻を合わせる

1 運転スイッチ「入」を確認します



2 リモコンのSVを開けて、設定ボタンを押し、現在時刻を設定します

- ① 設定ボタンを押し、△を現在時刻の右側に表示させ、現在時刻表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“現在時刻です 上下ボタンで入力してください”
△ ボタンは時刻が進みます
▽ ボタンは時刻が戻ります
※ボタンを押し続けると、連続的に数字が変わります。
- ② △または▽ボタンを現在時刻表示が点滅している間に押し、時刻を合わせます。
△・▽ボタンで入力後、しばらくたつと確定となります。
音声ガイドが流れます。
“現在時刻、セットされました”

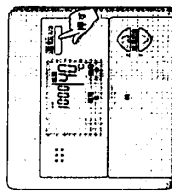


- 出荷時の時刻表示は「AM:00」になっています。
- AM (午前)・PM (午後)に注意してください。
- 設定時にボタン操作がない場合、しばらくするとそのまま確定されます。(音声ガイドは流れません)

お湯を使うには

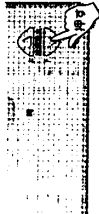
お風呂のシャワーや上がり湯のほか、台所や洗面所などで使うお湯の操作について説明します。

1 運転スイッチ「入」を確認します



「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 給湯温度を調節します



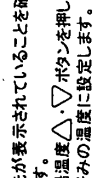
優先が表示されていることを確認します。
給湯温度△▽ボタンを押してお好みの温度に設定します。

△ボタンは給湯温度が1段階ごと下がります。
▽ボタンは給湯温度が1段階ごと上がります。
給湯温度は以下の14段階で設定できます。

給湯温度	シャワー	給湯など	給湯など	高温						
37	38	39	41	42	43	44	46	47	48	50

(単位:℃) ■:工場出荷時

3 給湯温度を閉じます



優先が表示されていることを確認します。
給湯温度△▽ボタンを押してお好みの温度に設定します。

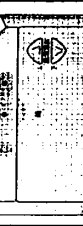
給湯温度	シャワー	給湯など	給湯など	高温						
37	38	39	41	42	43	44	46	47	48	50

(単位:℃) ■:工場出荷時

4 給湯ランプを閉じます



給湯加熱ランプが点灯しますが、ただし、他の給湯栓やシャワーを使用中のときは消えます。

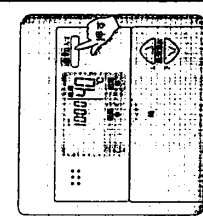


給湯加熱ランプが点灯しますが、ただし、他の給湯栓やシャワーを使用中のときは消えます。

チャイムや音声ガイドの音量を調節する

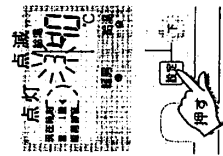
リモコンから流れる呼び出しチャイムや音声ガイドの音量は、大きくしたり小さくしたり、無音にしたりすることができます。音量はそれぞれのリモコンで別々に設定できますので、お好みに応じて設定してください。

1 運転スイッチ「入」を確認します



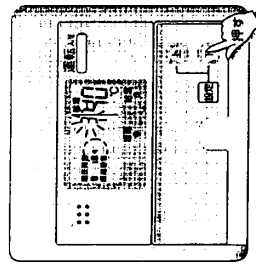
「入」になっていないときは、運転スイッチを押します。

2 リモコンの「音量」設定ボタンを押します



設定ボタンを押し、△を音量の右側に表示させ、音量表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。
“音量です 上下ボタンで入力してください”

3 音量を設定します



- △▽ボタンを音量表示が点滅している間に押します。
- △ボタンは音量が大きくなります。
- ▽ボタンは音量が小さくなります。
- 0(無音) 1(小) 2(中) ■:工場出荷時
- △▽ボタンで入力後、しばらくたつと設定となり、音声ガイドが流れます。
“音量、セットされました”

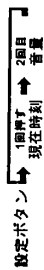
使い方

給湯温度を調節するときの注意

- ご注意ください
● 50℃、55℃、60℃に給湯温度を設定（または優先切替）するとチャイムが鳴り、音声ガイドが“熱い温度にセットされました 注意してください”とお知らせします。
● 表示している温度と給湯温度から出る湯温は、配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。
● 表示温度は目安としてお考えください。
● お湯を使用中に暖房運転をすると、お湯の量が減る場合がありますが、故障ではありません。

XE

- 設定した音量は、運転スイッチを「切」にしても記憶されています。
- 設定時にボタン操作がない場合、しばらくするとそのまま設定されます。（音声ガイドは流れません）
- 音量を無音に設定すると音声ガイドは流れません。
- スイッチやボタン操作音、警告音は調節できません。
- 設定ボタンを順に押して「現在時刻」「音量」を続けてセットすることもできます。
- セットすると音声ガイドが“現在時刻、音量セットされました”と設定した項目についてお知らせします。
- 上記のように続けてセットする場合は、設定ボタンは以下のように操作します。



暖房運転をするには

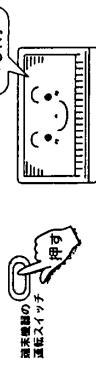
浴室暖房乾燥機、床暖房などを使用できます。操作方法および取扱上の注意については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

■ 端末機器の運転/停止

〈端末機器に運転スイッチがあり、信号線を接続している場合〉

端末機器の運転

端末機器の運転スイッチを「入」にします。
台所リモコンの暖房加熱ランプが点灯します。
端末機器の運転を開始します。



端末機器の停止

端末機器の運転スイッチを「切」にします。
台所リモコンの暖房加熱ランプが消灯します。
端末機器の運転が停止します。

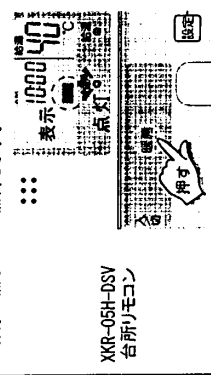


■ 暖房スイッチ付台所リモコン (XKR-05H-DSV) での運転/停止

〈端末機器に運転スイッチがない場合や信号線を接続していない場合〉

端末機器の運転

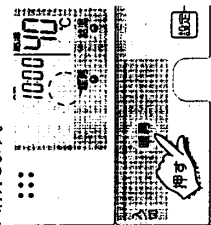
端末機器のバルブを開け、
台所リモコンの暖房ボタンを押します。
台所リモコンの暖房表示および
暖房加熱ランプが点灯します。



XKR-05H-DSV
台所リモコン

端末機器の停止

台所リモコンの暖房ボタンを押します。
端末機器のバルブを閉じます。
台所リモコンの暖房表示および
暖房加熱ランプが消灯します。



XKR-05H-DSV
台所リモコン

※運転スイッチが「切」の場合でも暖房が表示されます。

- リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に關係なく暖房運転できます。
- 台所リモコンの暖房加熱ランプは、リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に關係なく、端末機器の運転状態により点灯および消灯をします。
- 端末機器に運転スイッチがない場合は、暖房スイッチ付の台所リモコンをご使用ください。
- 端末機器の運転方法・温度調節の方法については、端末機器の取扱説明書をご覧ください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままにしておいてください。
- この機器は給湯使用中に暖房運転をすると、暖房能力が低下する(温風温度の低下など)場合がありますが、故障ではありません。

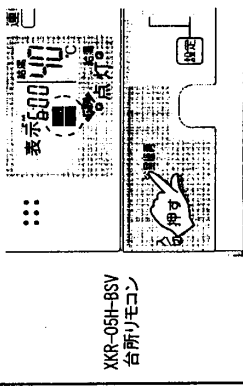
■ 浴室暖房について

浴室暖房ボタンがついているリモコンで使用できる機能です。
台所から、浴室暖房乾燥機の運転「入」/「切」ができます。

■ 浴室暖房スイッチ付台所リモコン (XKR-05H-BSV) での運転/停止

浴室暖房乾燥機の運転

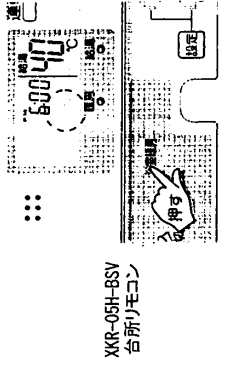
台所リモコンの
浴室暖房ボタンを押します。
台所リモコンの浴室・暖房表示および
暖房加熱ランプが点灯します。
しばらくすると、浴室暖房乾燥機が動き
始めます。



XKR-05H-BSV
台所リモコン

浴室暖房乾燥機の停止

台所リモコンの
浴室暖房ボタンを押します。
台所リモコンの浴室・暖房表示および
暖房加熱ランプが消灯します。
浴室暖房乾燥機の運転が停止します。



XKR-05H-BSV
台所リモコン

※運転スイッチが「切」の場合でも浴室および暖房が表示されます。
※電源投入時、機器が浴室暖房乾燥機の確認をするまで浴室暖房ボタンを受け付けない場合があります。



- リモコンの運転スイッチ「入」/「切」に關係なく暖房運転できます。
- 台所リモコンの暖房加熱ランプは、リモコンの運転スイッチの「入」/「切」に關係なく、浴室暖房乾燥機の運転状態により点灯および消灯をします。
- 機種によっては脱衣室暖房も同時に運転します。
- 入浴中の浴室暖房運転、およびその他の運転方法については、浴室暖房乾燥機側の取扱説明書に役ってください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままにしておいてください。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで暖房(浴室暖房)運転を行っているときに、XKR-05H-BSV 台所リモコンの浴室暖房ボタンを押すと、運転が停止します。
- 浴室暖房乾燥機で暖房(浴室暖房)以外に切り替わりますので、ご注意ください。
- 浴室暖房乾燥機のリモコンで暖房運転を開始した場合、台所リモコンで暖房運転を停止できない場合があります。その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで、暖房運転を停止してください。
- この機器は給湯使用中に浴室暖房運転をすると、暖房能力が低下する(温風温度の低下など)場合がありますが、故障ではありません。

冬期の凍結予防するには

凍結を予防するための操作
について説明します。

■凍結予防装置による方法

通常の寒さのとき（外気温-15℃程度まで）

機器のブレーカーを「切」にしないでください

暖房回路の凍結予防のために熱媒元栓は開けておいてください

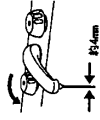
●暖房回路は気温が下がると自動的に暖房運転し、暖房回路を温め凍結予防をします。
機器および端末機器のブレーカーを「入」または電源プラグをコンセントに差し込んだ状態にしておいてください。
（端末機器の種類によっては凍結予防ができない場合があります）
※凍結液を使用する方法もあります。

【お願い】 ●凍結予防装置が作動している間や故障防止のため熱媒弁が開閉（24時間に1回）している間は、機器を使用しなくても熱媒使用料金が発生します。

■給湯栓の水を流す方法（寒波などで特に寒くなりそうなどとき）

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

- 1 リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- 2 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc程度の水を流し続けます。流量が不安定なことがありますが、念のため約30分後にもう一度流量を確認してください。

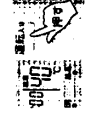
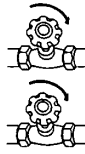


【お願い】 ●通水使用の禁止として、運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を流さないようにお願いしていますが、凍結予防の場合は問題ありません。（→P.3参照）
●給湯栓の水を流す方法で凍結予防しているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。

■凍結してしまったとき

凍結したときは、給湯栓を開けても水がでません。凍結したままでは絶対に機器を使用しないでください。次の操作により運転してください。

- 1 熱媒元栓・給湯栓を開閉します。
配管が破裂していた場合の水漏れを防止する目的です。
- 2 リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- 3 ときどき、給水元栓と給湯栓を開けて、給湯栓から水がでることを確認します。
給水元栓を開け、機器および配管から水漏れがないことを確認してください。確認後、熱媒元栓を開けます。
- 4 リモコンの運転スイッチを「入」にします。



【お願い】 ●お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、運転スイッチを「入」にしてください。
●取扱説明書に従った凍結予防の処置をせずに機器や配管が破損すると、高額の修理費（有料）がかかる場合があります。
●機器や配管が破損し、水漏れで壁を汚したり、隣下を濡らした場合は修理費用は、お客様の負担となります。
●給水・給湯配管が凍結することがあります。解凍後は、全ての給湯栓を閉じてから水道メーターを見るなどして、水漏れがないことを確認してください。

暖房運転をするには

■暖房静音について

暖房静音は、暖房運転音を通常より静かにする機能です。この際、暖房能力は少し低下します。一度、暖房静音をセットしておけば、リモコンの運転スイッチ「切」の状態でも、毎回暖房静音運転になります。

■暖房静音の設定/解除 工場出荷時にはOFF（暖房静音解除）に設定されています。

暖房静音の設定

設定ボタンを3回押し、△が暖房静音の右側に点灯して表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。“静音”で上下ボタンで入力してください

暖房静音の解除

設定ボタンを3回押し、△が暖房静音の右側に点灯して表示が点滅していることを確認します。
音声ガイドが流れます。“静音”で上下ボタンで入力してください

※運転スイッチが「切」の場合でも暖房静音が表示されます。

【お願い】 ●台所リモコンの運転スイッチ「入」/「切」に関係なく暖房静音の設定ができます。
●設定時にボタン操作がない場合、しばらくするとそのまま設定されます。（音声ガイドは流れません）

使い方

必ず読んでください

点検のポイント・お手入れのしかた

■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れ後は熱媒元栓を開いて、運転スイッチを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な音を感じられたときは、使用を中止し、熱媒元栓を閉じてお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへご連絡ください。

●お願い

- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。
- 水圧の低い地域では泡洗剤は使用しないでください。
- 給水口フィルターを外すと水が出ます。
- 水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を引けてください。
- 再使用するとき、水抜き栓を元通りに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。

故障かな?と思ったら

- 不具合が生じたとき、その原因をアラーム番号でお知らせします。原因に応じて表示部にアラーム番号が表示点滅し、自動的に運転が停止します。
- アラーム番号が表示点滅したときは、お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。そのときは、表示されているアラーム番号もお知らせください。

アラーム番号	意味	対処方法	使用状態
041	給水	給水	給湯
042	給湯	給湯	給湯
043	給湯	給湯	給湯
044	給湯	給湯	給湯
045	給湯	給湯	給湯
046	給湯	給湯	給湯
047	給湯	給湯	給湯
048	給湯	給湯	給湯
049	給湯	給湯	給湯
050	給湯	給湯	給湯
051	給湯	給湯	給湯
052	給湯	給湯	給湯
053	給湯	給湯	給湯
054	給湯	給湯	給湯
055	給湯	給湯	給湯
056	給湯	給湯	給湯
057	給湯	給湯	給湯
058	給湯	給湯	給湯
059	給湯	給湯	給湯
060	給湯	給湯	給湯
061	給湯	給湯	給湯
062	給湯	給湯	給湯
063	給湯	給湯	給湯
064	給湯	給湯	給湯
065	給湯	給湯	給湯
066	給湯	給湯	給湯
067	給湯	給湯	給湯
068	給湯	給湯	給湯
069	給湯	給湯	給湯
070	給湯	給湯	給湯
071	給湯	給湯	給湯
072	給湯	給湯	給湯
073	給湯	給湯	給湯
074	給湯	給湯	給湯
075	給湯	給湯	給湯
076	給湯	給湯	給湯
077	給湯	給湯	給湯
078	給湯	給湯	給湯
079	給湯	給湯	給湯
080	給湯	給湯	給湯
081	給湯	給湯	給湯
082	給湯	給湯	給湯
083	給湯	給湯	給湯
084	給湯	給湯	給湯
085	給湯	給湯	給湯
086	給湯	給湯	給湯
087	給湯	給湯	給湯
088	給湯	給湯	給湯
089	給湯	給湯	給湯
090	給湯	給湯	給湯
091	給湯	給湯	給湯
092	給湯	給湯	給湯
093	給湯	給湯	給湯
094	給湯	給湯	給湯
095	給湯	給湯	給湯
096	給湯	給湯	給湯
097	給湯	給湯	給湯
098	給湯	給湯	給湯
099	給湯	給湯	給湯
100	給湯	給湯	給湯

※ 運転スイッチを一度「切」にし、3秒以上経過してから、運転スイッチを「入」にする。

ご連絡のときは、リモコンに表示されたアラーム番号をお知らせください。

アラーム番号は、時計表示部3桁に点滅します。



■こんな場合には安全装置が働きます

- 寒いとき、機器のポンプが運転し、機器内の凍結を防止します。
- 電気回路に漏電が生じた場合に電気を停止します。
- 機器内の水圧が異常に上昇した場合に、圧力を外部に逃がして機器の損傷を防止します。

点検のポイント・お手入れのしかた

安全に長くお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

■点検のポイント (月1回程度)

- 1 機器および配管から水漏れはありますか?
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
- 2 運転中に機器から異常な音が聞こえますか?
- 3 機器の外観に異常は見られますか?

■お手入れのしかた (月1回程度)

- 機器本体およびリモコンのお手入れ
- 汚れは、水に濡らしたやわらかい布を軽く絞って、軽く拭き取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変色・変形する場合があります。

■定期点検のおすすめ (有料)

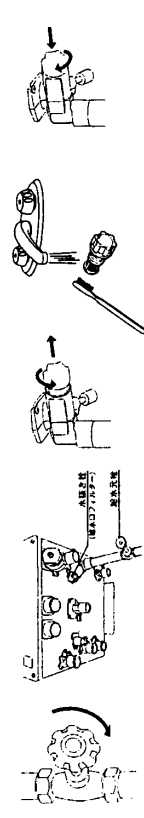
● ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご相談ください。

■給水口フィルターの掃除

給水口フィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯の出が悪い場合があります。そのときは、次の要領で給水口フィルターを掃除してください。(特に、新築の場合)

△注意

- 熱媒配管に触れない。やけどのおそれがあります。
- 1 給水元栓を閉じる。
 - 2 給水接続口にある水抜き栓を外す。
 - 3 歯ブラシなどで洗う。
 - 4 元のように取り付ける。



△警告

- フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。
- 機器本体のお手入れは、熱媒元栓を閉じ、ブレーカーを「切」にし、機器が冷えてから行ってください。また、怪我のないよう、指先には十分注意してください。
- 給湯栓の先端に泡洗剤が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。
- 台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。



分解禁止

▽ご注意ください

- 機器本体のお手入れは、熱媒元栓を閉じ、ブレーカーを「切」にし、機器が冷えてから行ってください。また、怪我のないよう、指先には十分注意してください。
- 給湯栓の先端に泡洗剤が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。
- 台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。

必ずお読みください

故障かな?と思ったら

こんなとき

ここを調べてください

- リモコンの画面に
表示が出ない
分電盤のスイッチが「入」になっていますか (→P.6参照)
停電していませんか (→P.3参照)
- 給湯加熱ランプが点灯しない
お湯が出ない
熱媒元栓が全開になっていますか (→P.6参照)
給水元栓が全開になっていますか (→P.6参照)
断水していませんか
給湯栓が十分開いていますか (→P.7参照)
給水ロフィルタががつまっていますか (→P.13参照)
- 高温のお湯が出ない
低温のお湯が出ない
給湯栓が十分開いていますか (→P.7参照)
温度調節は適切ですか (→P.7参照)
混合水栓やサーモミキシングバルブを使用し、高温のお湯が出ない場合は、リモコンの給湯温度を60℃にセットしてください (→P.7参照)
- 暖房加熱ランプが点灯しない
熱媒元栓が全開になっていますか (→P.6参照)
- 暖房がきかない(ききが悪い)
熱媒元栓が全開になっていますか (→P.6参照)
端末機器の温度設定は適切ですか
床暖房は暖まるまでに時間がかかる場合があります

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください。

■こんな時は故障ではありません

現象

点検項目

- 給湯栓を絞らずに水になった
この機器は過水量が約3.5ℓ/分以下になったときには加熱しません。
- 夏期水温が高いとき
低温のお湯が出ない
夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとするとき、湯温が高くなりすぎ、給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
- 給湯栓を開いてもすぐに
お湯が出てこない
機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
- 給湯使用中にお湯の量が
変化する
お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。
- 給湯栓を開けたとき
お湯の量が変動する
湯温を安定させるために自動的に湯量調整をしています。すぐに湯量は安定します。
- お湯が白く濁って見える
これは水中に溶け込んだ空気が熱せられ、大気圧まで急激に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違って、まったく無害なものです。
- 洗面台が青く見える
湯アカが残っているとき、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがあります。掃除はこまめに行ってください。
- ときどき水抜き栓から水が出る
水抜き栓がしっかり閉じていないか確認してください。
給湯側の水抜き栓は、過圧防止安全装置をかねています。圧力を逃がすために湯(水)が出る場合があります。
- 暖房ポンプがときどき
自動的に回る
エア抜きをするための機能ですので故障ではありません。
- 床暖房の温度が低くなったり、
浴室暖房乾燥機の温風温度が
低下することがある
床暖房や浴室暖房乾燥機を使用しているときにお湯を使用すると、暖房能力が一時的に低下して床暖房の温度が低くなったり浴室暖房乾燥機の温風温度が低下したりする場合があります。
- 床暖房を使用していないのに
床が暖まることがある
暖房回路内にたまった空気を抜くために、約1ヶ月ごとにポンプが自動的に回り、このときに他の暖房端末(浴室暖房等)を使用しているとき、床の温度が一時的に若干上昇する可能性があります。
- 時計表示が合っていない
30分以上の停電後、再通電すると表示画面がAM1:00になります。再設定してください。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときは
お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへご連絡ください。

仕様一覧

【仕様表】

項目	内容
品名	XDH-5805APS-W XDH-4205APS-W
型式	HNU-33KD HNU-24KD
外形寸法(mm)/質量(kg)	幅304×奥行270×高さ679/25
種給湯方式	先止め式
類暖房方式	温水循環方式
設置場所	屋内設置形 パイプシャフト設置式標準設置形
使用熱媒差圧	100~300kPa(1.0~3.0kgf/cm ²)
水圧	100~400kPa(1.0~4.0kgf/cm ²)
最低動作水圧	10kPa(0.1kgf/cm ²)
給湯量	3.5ℓ/分
消費電力	0ℓ/分以上(給切り使用可)
熱媒入・出	85W
給水・給湯	20A(R3/4オネジ)
暖低温往き	20A(R3/4オネジ)
暖高温往き	QF16ジョイント
房戻り	QF16ジョイント
オーバーフロー	15A(R1/2オネジ)
統電	本体電源 AC100V(50/60Hz) 台所リモコン2心
安全装置	過圧防止安全装置(スプリング式) 空たまり防止装置(水圧センサー、水圧電線) 漏電安全装置(漏電スイッチ) 防凍保護装置(サーージアソーパー) ポンプ運転(凍結予防装置) 電源ヒューズ(過電流防止装置)

【能力表】

品名	出湯能力(最大)ℓ/min		能力kW	
	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇	給湯	暖房
XDH-5805APS-W	32.0	20.0	58.1	14.0
XDH-4205APS-W	24.0	15.0	41.8	8.4

● 出湯能力は、水温200kPa(2kgf/cm²)の上昇で、温度差を算出した上で、水温差を算出したことにより可能となる最大出湯量の計算値をいいます。
● 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- P.14~16「故障かな?と思ったら」の項を確認ください。それでも直らない場合、あるいは不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、お近くの最寄りの東京ガスへご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) 氏名・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
 - (2) 品名(例) XDH-5805APS-W
機器コード(例) 10-033-99-06781
※品名ラベルをご確認ください。(→P.1参照)
 - (3) 現象(故障おぼしめは異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- この取扱説明書のP.20が保証書になっております。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の保有期間は製造打切り後10年です。ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- 増設などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、お近くの最寄りの東京ガスへご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きい、本体の運転音が隣家の迷惑にならないよう場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてお知らせ

- お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへお問い合わせください。
- 長期間使用しない場合
お買い上げの販売店、または最寄りの東京ガスへお問い合わせください。

XDH-5805APS-W
XDH-4205APS-W

100339906781
100339906782

13 12 01

保証書

ヒート交換機器ユニット

品名 XDH-5805APS-W XDH-4205APS-W

上記機器をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし、本体（リモコンを含む）を対象にします。なお、下記部品については、別途以下の年数を保証いたします。
 熱交換器……………5年
 ポンプ……………3年
 電気基板・リモコン（電気基板に起因する故障のみ）……………5年
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いしたときに、保証書をご提示ください。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。

- (1) 住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
 - (2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
 - (3) 機器を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
 - (4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
 - (5) 建築躯体の変形等機器本体以外に起因する当該機器の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外觀上の現象
 - (6) 強い震動等の空気の循環に起因する不具合
 - (7) 大、揺、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
 - (8) 火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天災地災または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
 - (9) 電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
 - (10) 指定銘柄以外の電氣または熱媒等をご使用したことによる不具合
 - (11) 給水・給湯配管などの積び等異物流入に起因する不具合
 - (12) 湯沸水、井戸水等を給水したことによる不具合
 - (13) 本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスへお問い合わせください。

保証履行者：東京ガス材料株式会社 〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

保証責任者：高木産業株式会社 〒417-8505 静岡県富士市西柏原新田201

■お買い上げ日および販売店

お買い上げ日	年	月	日
販売店	扱		
住所	者		
電話番号	印		

■修理記録

この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバー裏に記載します。

- お客さまへ
1. この保証書をお受け取りになるときに、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
 2. 本保証書は廃棄行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。
 3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
 4. この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。